STILL PICTURE RECORDING DEVICE

 Patent number:
 JP3085076 (A)

 Publication date:
 1991-04-10

 Inventor(s):
 HOSONO KOJI +

 Applicant(s):
 SHARP KK +

Classification: - international:

G11B20/10: H04N5/907: H04N5/91; G11B20/10: H04N5/907: H04N5/91;

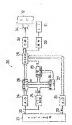
(IPC1-7); G11B20/10; H04N5/907; H04N5/91

european:

Application number: JP19890221346 19890828 Priority number(s): JP19890221346 19890828

Abstract of JP 3085076 (A)

PURPOSE: To read a digital signal stored in a 1st still picture memory as a picture data and observe the still picture while listening a sound of a recording medium when it is detected that a picture of a consecutive video signal is largely changed with a picture change detection circuit. CONSTITUTION:A 1st still picture memory 26 reads a video signal subject to A/D conversion 24 and the signal is outputted from a 2nd still picture memory 27 by a delay of time by plural pictures stored in the memory 26. When it is detected by a picture change detector 28 that a picture is largely changed as the result of comparison between outputs of corresponding bits of the memories 26 and 27, the storage content of the memory 26 is recorded on a recording medium. Thus, a desired picture is selected from the consecutive video signal and recorded on the recording medium 32. Moreover, the audio signal generated synchronously with the video signal is recorded continuously onto the recording medium 32 corresponding to the recorded picture. Thus, a corresponding still picture is observed at the reproduction while the sound of the medium is being listened to.



Data supplied from the espacenet database -- Worldwide

⑩ 日本国特許庁(JP) ⑪特許出願公開

② 公開特許公報(A) 平3-85076

⑤Int. Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	@公開	平成3年(1991)4月10日
H 04 N 5/91 G 11 B 20/10 H 04 N 5/907	J E B	7734-5C 7923-5D 6957-5C 宴春請求	未譜 求 :	on である 1 (全8頁)

の発明の名称 静止画像記録装置

②特 顯 平1-221346

②出 簡 平1(1989)8月28日

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シヤープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 の出願人 シャープ株式会社

邓代 理 人 弁理士 西教 圭一郎 外1名

記録される画面に対応して、連続的に前記記録媒 体に記録する手段とを含むことを特徴とする静止 1、発明の名称 静止面缘記録装置 面像記録装置. 3、発明の詳細な説明 2、特許請求の範囲 映像信号をデジタル信号に変換するアナログ/ 毒業上の利用分野 本発明は、音響信号とともに映像信号の中から デジタル変換回路と、 所望とする画面を静止画像として記録するための 前記アナログ/デジタル変換回路の出力を受信 静止画像記録装置に関する。 し、少なくとも1両面分のデジタル信号をストア する第1静止面メモリと、 従来の技術 近時のデジタル技術の発展は、画像分野におい 前記第1静止面メモリの出力を受信してストア ても苦しく、アナログ量であるビデオ信号をデジ し、第1齢止面メモリにストアされる面面よりも 1 または複数の画面分の時間だけ遅延して導出す タル化することによつて、映像信号を品位を落と すことなく記憶させ、処理することを可能にして る第2醇止而メモリと、 前記載1件止面メモリと第2件止面メモリとの NA. たとえば、いわゆるデジタル・スチル・ビデオ・ 対応するピット毎の出力を比較し、面面が大きく テープレコーダもその1つであって、テレビジョ 変化したことを検出する画面変化検出手段と、 ン受信機における 1 画面分の画像データを、伝送 記録媒体を有し、前記画面変化検出手段の出力 に応答して、前記第1群止面メモリのストア内容 レートの罪なる記録媒体である磁気テープに静止 画像として記録する静止画像記録装置である。 た、記録媒体に記録する手段と、 推正面後記録装置に使用する記録媒体の記録問 前記映価信号と同期して発生される音響信号を、

特閒平3-85076(2)

放数が映像信号の搬送被用被数より低い場合には、 映像信号をアナログ/デジタル交換(以下、「A / D交換」という)した後、一旦、メモリなどの 配性手段にストアし、その後に有述の低い伝送レ ートで接出し、記録することになる。

解記メモリ制御回路6には操作スイッチアが接 続されており、操作者はCRT(階層線管)など で再生されている映像を見ながら、所望とする面 節であると判断すると、前記様化スイッチフを押 圧提作する。前駅操作スイッチ7が提作されると、 メモリ解御回路6からは信号処理回路8へ読出信 号m 2 が与えられ、その時点において前記群止頭 メモリ5にストアされていた面像データを、テー ア2への記録のための伝送レートで読出し、パリ ティ付加、変調などの処理を行う。その後、前記 低导処理问路 8 は取動回路 9 を制御してモータ1 0 などを駆動し、テープ 2 を走行させ、さらに前 記処理が描された画像データを、記録回路118 よび記録ヘッド12を介してテーア2上へ記録す る。こうして操作者が操作スイッチフを押圧操作 する毎に、野止面メモリ5にストアされていた面 個 データがテーア 2 人 駅 辞 さりる

また他の従来の静止無像記録装置によれば、操作スイッチを設けることなく、前述のように静止 面メモリにストアされる面像データを、予め定め

られる一定時間隔毎に統出して記録するように構成されている。

発明が解決しようとする課題

したがって本発明の目的は、操作者の操作を必要とせず、しから映像信号から所望の質問を記録することができる野止面像記録数置を提供することにある。

課題を解決するための手段

本発明は、映像信号をデジタル信号に変換する
アナログノデジタル変換同路と、

前記アナログ/デジタル変換回路の出力を受信 し、少なくとも1 顧問分のデジタル信号をストア する第1 特止酶メモリと、

前記第1 静止層メモリの出力を受信してストア し、第1 静止層メモリにストアされる質面よりも 1 または複数の質面分の時間だけ遅延して導出す る第2 静止菌メモリと、

前記第1 静止商メモリと第2 静止商メモリとの 対応するピット毎の出力を比較し、 西面が大きく 変化したことを検出する両面変化検出手段と、

記録媒体を有し、前記画面変化検出手段の出力 に応答して、前記第1静止품メモリのストア内容 を、記録媒体に記録する手段と、

お記帙像信号と同期して発生される音響信号を、 記録される画面に対応して、活成的に前記記録様 体に記録する手段とを含むことを特徴とする静止 画像記録数置である。

作用

本発明の静止面像記録装置に従えば、連続して 入力される映像信号中の前後において、画面が大 きく変化したことを画面変化検出手段によって検 出する。前記画面変化検出手段には、第1静止画 メモリのデジタル信号と第2節止雨メモリのデジ タル信号とがぞれぞれ与えられる。 前記第 1 静止 画メモリは、アナログ/デジタル変換回路によっ てデジタル信号に変換された映像信号が競込まれ るメモリであって、少なくとも1両面分のデジタ ル信号がストアできる。また前記第2静止面メモ りは、前記第1静止雨メモリから導出されるデジ タルは号をストアし、前記第1静止面メモリにス トアされているデジタル信号よりも1または複数 の裏面分の時間だけ遅延して出力する。前記裏面 変化検出手段において、前記第1静止而メモリと 第2 静止面メモリとの対応するピット年の出力の 比較の結果、面面が大きく変化したことを検出す ると、前記第1静止面メモリのストア内容を記録 媒体に記録する。したがって、連続する映像信号 中から所望の画面を選出し、記録媒体に記録する

ことができる。

また本美明においては、前記映像信号に同期して発生される合書信号は記録される画面に対応して連携的に前記記様体に記録される。したがで、記録内容の再生時には、記録媒体の音を表したがら対応する野止画を見ることができ、たとえば製品の販売説明などにおいて好ましい実施

寒 妹 例

レームもしくは1フィールドを満たす概念である と解釈すべきである。

 第1 読込信号 n 1 を、また第2 静止面メモリ27 へは第2 競込信号 n 2 を出力する。

前記第1静止面メモリ26および第2静止面メ モリ27は、たとえばダイナミックRAMなどの 高速アクセスメモリなどで実現されている。前記 第1野止面メモリ26は少なくとも1両面分の面 像データを示すデジタル信号をストアすることが アカスメモリ数量を有しており 前記メモリ制御 同路 2 5 からの 第 1 號込信号 n 1 に基づいて、前 PA / D 型機同路 2 4 を介してデジタル信号に変 権された映像信号(面像データ)を順次的に読込 む、前記集の動き面メモリクラもまた少なくとも 1 画面分のデジタル信号をストアすることができ るメモリ容量を有しており、前記第1 読込信号 n 1 に基づく鉄込みを開始する直前に第 1 静止面メ モリ26にストアされていたデジタル信号である 第1画像データD1を前記第2號込信号n2に其 づいて、糖込む。 また前記第2前止西メモリ27へ読込まれる前

また前に州と野正西メモリ2 / へは込まれる州 1·画像データは画像変化検出回路 2 8 の一方の入

特開平3-85076(4)

カ増子へ与えられる。さらに釈起第2款込儲号に 基づく提込みを開始する直轄に第2計止順メモリ にストアされていたデジタル信号である第2面 値 アータD2は、前起面値変化検出回路28の他方 の入力増予へ与えられる。

議権変化機出回路28は、たとよば医示しない 減算回路と、前記減算回路の出力の絶対 額を求め 心回路とを含んで構成されており、積型器1番値 データD1と1面回分の時間だけ遅延して与えられた第2番値データD2の対応するビット等の がよと機ずータD2の対応するビット等の後 かいほど大きい値(すなわち差の絶対策する。その た両者が等しいときには0を用次程度する。その に回者が等しいとさには0を用次程度する。その に対しまかい値(すなわりまの機算する。その に対しまかい値(すなわりまの機算する。その に対しまない値(すなわりまの機算する。その に対している。その に対している。 に対している。 に対していると、 に対している。 にはがしたが、 にはがしたが、 にはが、 にがが、 にががが、 にがが、 に

第2回は面値データの記録動作を説明するため のフローチャートである。なお第2回においては 面値データのテーブ32への記録動作についての み説明しており、快速する音響信号の記録は除い ている。

ステップ s 1 では、メモリ制御回路 2 5 内に投けられる同期分離回路において、テレビジョン受

信機21から出力される映像信号V内に含まれる 垂直同期信号 S v が検出されたか否かが判断され る。前記判断が否定であるならば、処理は再度ス テップ s 1 を縁返す。一方、前記判断が肯定であ るならば、処理はステップs2へ進み、メモリ制 御回路 2 5 から出力される第 2 読込信号 n 2 に基 づいて、第2 静止面メモリのストア内容である第 2 画像データD 2 を悪像変化検出回路 2 8 の他方 の入力増予へ入力する。さらにステップ83にお いて、前記メモリ制御回路25から出力される第 1 . 扱い信号 n 1 に基づいて、第 1 静止 画メモリ 2 6 のストア内容である第 1 画像データ D 1 を前記 第2 静止面メモリ27を読込み、さらに面像変化 検出回路28の一方の入力端子へ入力する。ステ ップ 8 4 では、クリアされた前記第 1 静止雨メモ リ26ヘA/D変換回路24を介して与えられる 面像データを示すデジタル信号を読込む。 その後、ステップ85では、前記要像変化検出

回路 2 8 において、一方の入力である第 1 繭 像データ D 1 と他方の入力である第 2 画像データ D 2

との間において対応するビット毎の出力を比較す る。ステップ86では、前記比較の結果、各画像 データ間に大きな変化があったか否かを判断する。 前記判断が否定であるならば、処理は再度ステッ プェ1へ復爆し、前述のステップェ1~ステップ s 6 の処理が構返される。一方、前記ステップs らいれける刺豚が肯定であるたらば、処理はステ ップ s 7 へ進み、 画像変化検出回路 2 8 から出力 される勢出し、微暴 m 3に基づいて、 信号抵理 開路 29はその時点における前記第1群止画メモリ2 6 のストア内容である画像データを読出す。ステ ップs8では、停止状態であつたテープ32を走 行させ、統出した面像データを記録する記録処理 が行われる。その後、処理は再びステップs1へ 復帰し、続いて記録すべき頭面を選択する。なお、 前記画面の選択中であって記録処理が行われてい ない際は、前記テープ32は停止状態に保たれる。 第3回はテーア32上に記録される面像データ V(1)~V(6)の一例を示す間である。前途 の記録動作によって記録すべき面面を選択し、テ

特開平3-85076(5)

ーア32上に関係でイクを記録すると、第3回に 示されるように関係でイクマット (6) ロマット 連載的にデープ32上に配置の 食気を出回が 2 とに配置の 食気を出回が 2 とに配置の できる 2 とに できる 2 できる 3 できる 2 できる 2 できる 2 できる 3 でき

信号処理回路29を経た音響信号は前述の画像データとともに記録回路33をおよび記録へッド34を介してテープ32上に記録される。

ボ4回はテーア32上に起始される画像データ V(1)~V(6)と音響信号AUとの一例をデータである。なおテーア32上における画像データ V(1)~V(6)および音響信号AUの大き さは回画の便宜上第4回に示されるように表現しているけれども、頻振されるものではない。

ッチングの強されていない領域の構方向(第4回 左右方向)の長さは面面が大きく変化するまでの 時間に相当する。こうして、所望画面に対応する合 こことができるとともに、前辺画面に対応する合 響を連絡的に記載することができる。

前述のように記録されたテープ32の記録内容 を再生すると、静止両を見ながら前記静止両に対 むする音響を翻止両と見なができる。したがって、 たとえば製品の販売設明などにおいて好ましい実 株を行うことができる。

したがって本実施例によれば、環体な様件をすることなく、所望の展開を自動的に記録することができる。また音響信号を被而に対応した際には、その再生時においる画面値数が高い。

上述の実施例では、野止画像を確気記録テープ に記録させるように構成しているけれども、記録・ 媒体は確気記録テープに限定されるものではなく、 たとよばコンパクトディスクやフロッピィディス ットンのディスク状記様媒体であってもよい。ま た第1回における信号処理回路29によって信号 処理が描された画像データを、たとえば公衆電話 回載などを介して導出し、伝送するようにしても よい。

また 新像変 化検出 回路においては、第1 野止 頂 メモリからの第1 頁 個 デーク D 1 と の すった お 2 印 か 日 可 後 明 で で か り からの ち 間 便 デーク D 1 と の す よ び な け からの ト 等に は い な が 成 更 便 を 行 に 比 較 成 で は . 比 較 ら し た が 面 と か で は . た る 入 カ と れ を や れ る や の 最 重 値 ピ デーク D 1 、 D 2 に お い て が こ スカ た ち な で れ れ で や . れ る 入 カ と れ ま な れ て そ 入 カ と れ た り こ り D 2 に おいて が に スカ さ れ な で れ の よ れ て や . れ る で れ る で れ る で . れ る . れ る

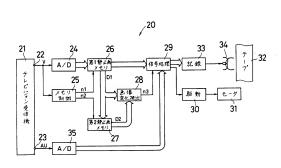
```
データを構成するビット中の予め定められる部分
のビットのみを比較する処理などによって置換し
てもよく、これによって部品コストの低減および
比較処理の時間の短額を図ることができる。
 さらに本実施例では、第2醇止面メモリのスト
ア内容は第1節止面メモリのストア内容を1面面
分の時間だけ雑誌して導出する構成であるけれど
6. 前記第2 静止番メモリにおける遅延時間を、
複数画面分の時間とするような構成であっても、
間様の効果を期待することができる。
 発明の効果
 本発明によれば、画像変化検出回路によつて連
綾する映像信号の画面が大きく変化したことを検
出した時点にて、第1静止面メモリにストアされ
ているデジタル信号を画像データとして競出し、
記録媒体に記録することができる。したがって操
作者による操作が不要となり、また重要な所望と
する画面のみを自動的に記録することができる。
 さらに映像信号とともに音響信号を記録した際
には、再生時において適切な両面を見ながら対応
```

する音響を聴取することができる。したがってた とえば製品の販売説明などにおいて好速に実施す ることができる。 4、図面の簡単な説明 第1団は本発明の一実施例である静止面像記録 装置20の電気的構成を示すプロック図、第2図 け面像データの記録動作を説明するためのフロー チャート、第3回はテープ32上に記録される画 備データV(1)~V(6)の一例を示す図、第 4 図はテープ 3 2 上に記録される画像データ V (1)~V(6)および音響信号AUの配列を示す 図、第5図は従来の静止画像記録装置1の電気的 推成を示すプロック図である。 20…静止画像記録装置、21…テレビジョン 受信機、 2 4 , 3 5 … A / D 変換回路、 2 5 … メ モリ制御回路、26…第1 静止面メモリ、27… 第2 静止両メモリ、28 … 而像変化検出回路、2 9 … 信号処理回路、32 … 磁気記録テープ、34

・・記録ヘッド、AU…音響信号、V…映像信号、

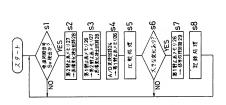
井原十 西的 非一焦

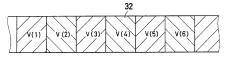
代理人



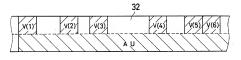
第 1 図

函

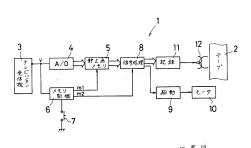




第 3 🛭



第4図



-466-